

# ボールの特性レポート

## BALL REPORT



ボール名	リット	投球者	徳江 和則	センター	平和島スターボウル
RG	2.470	△RG	0.052	●ピン ★PAP ✕CG ■バランスホール	

**テストボール：リット**

フレアーの幅  インチ

表面加工  
 箱出し状態  
 加工  
 ペーパー  
 ポリッシュ  
 研磨剤

PAPからピンとの距離  
 4-1/2 インチ

MB 4in1/2

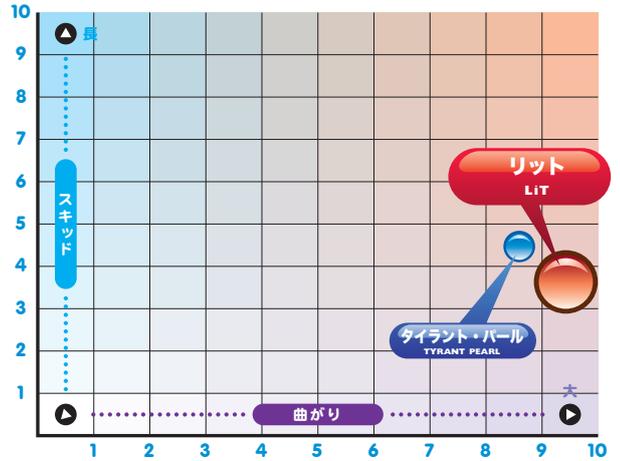
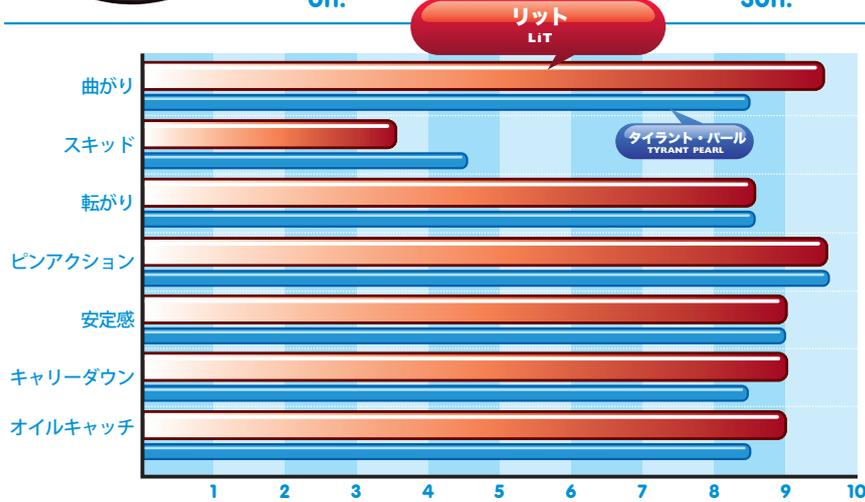
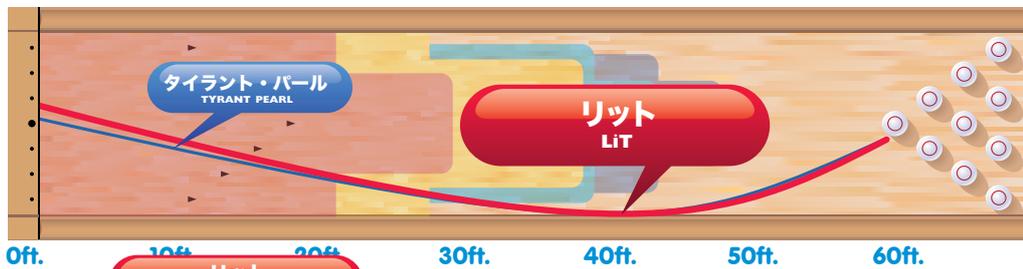
**比較対照ボール：タイラント・パール**

フレアーの幅  インチ

表面加工  
 箱出し状態  
 加工  
 ペーパー  
 ポリッシュ  
 研磨剤

PAPからピンとの距離  
 4-1/2 インチ

MB 4in1/2



### ボールの評価

COLUMBIA社とTRACK社を手掛けるEBI(Ebonite International)は常にカバーストックの開発を進めており、新しい原料を添加させたことで、Hybrid素材やPearl素材の総合的なパフォーマンスは飛躍的に向上したと言っても良いでしょう。それと同時にSolid素材にも以前から感じられた手前からの強いキャッチ力を保ちながら、しっかりとバックエンドまで動きを持続させる性能へと変化を遂げています。この”LIT”も新しいケミカルテクノロジーでCOLUMBIA社でHP(HiGH-Performance)領域の”RED LINE”Heavy Oil対応のボールとして、カバーストックとコアテクノロジー双方新開発でリリースです。

まずカバーストックは”REFREX XS(Extreme Solid)”というTYRANTやSABERに使用されているPEFREX SOLIDからキャッチはそのままに、SOLIDカバーでも中盤から後半に動力がMAXになるような素材です。コアテクノロジーは”LIT Asymmetric”で、手前から良く転がりますが、しっかりと最後までネジれてくる印象が強いコアです。投球したイメージは、手前のキャッチ力と全体的な曲がり幅を感じた時、HP領域のボールだとハッキリわかるほどオイルに対する強さを感じました。手前からMidぐらいまでのプレーキのかかり具合は、逆に薄いオイルだと噛み過ぎて失速するほど強さがあります。手前の多いオイルを使いしっかりとサイドローテーションをかけると 持続的かつ強さを保ちながら曲がり続けるリアクションを感じて頂けるはず。そして世界的に一目置かれているHyper Shock Technologyとの連動は、重厚かつ低くピンをなぎ倒し、入射角の甘さにとどまることなく、薄めのみキシングアクションまでストライク幅を広げることができます。

スピードが速めの方や、回転数少なめの方はこのLITをお使いください。この性能がきっとあなたのサポートをしてくれるでしょう。

### 特記事項

**COLUMBIA史上最強とも言えるREFREX XSカバーストックと大きなネジれを発生させるLIT Asymmetricコアとの組み合わせで、Heavy Oil制覇に挑みます。**